

第1回 グリーフケア講演会

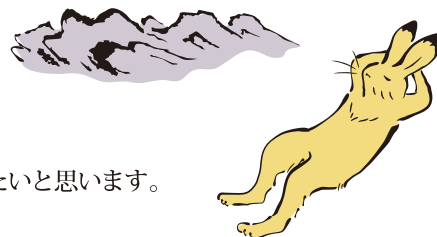
「それでも、生きる」を胸に

私たちは、悲しみや苦しみを避けて通ることはできません。

病や老い、死別、リストラ、家庭の不和、人間関係のこじれ、災害、経済的な困窮など、

そのような出来事に出遭ったとしても、「それでも、生きる」と前を向きたいものです。

参加される方々に、「自らの命には大きな意味がある」ことを確認する時と場を提供したいと思います。



日時 令和元年 11月24日 [日] 10時～12時頃

定員 90名程度 **事前申込み** **参加費** 無料

会場 郡山市中央公民館 5・6・7 講義室

申込み ホームページまたはメールでお申込みください。
悲しみを佛の智慧に学ぶ会HP > 考える場を持ちませんか > 講演会



[URL] <https://chie.or.jp/lecture/>

[Mail] k@chie.or.jp

講師プロフィール



高木 慶子

上智大学グリーフケア研究所特任所長
「生と死を考える会全国協議会」会長
日本スピリチュアルケア学会理事長
援助修道会会員

著書として、『「ありがとう」といって死のう』(幻冬舎)、『それでも誰かが支えてくれる』(大和書房) 他

荒木 昌子

グッドグリーフ・ネットワーク ファシリテーター
一般社団法人The Egg Tree House ファシリテーター
女性のためのグリーフケア札幌 アドバイザー

金子 久美子

特定非営利活動法人
グリーフサポートセンター福島れんげの会理事長
全国自死遺族総合支援センター理事
福島ゲートキーパー連携センター副代表

大童 法慧

一般社団法人 悲しみを佛の智慧に学ぶ会代表理事
著書として、『「そのままのあなた」からはじめる『修証義』入門～生死の問いを31節に学ぶ～』(雄山閣) 他

プログラム

開始 一般社団法人
10:00 悲しみを佛の智慧に学ぶ会の活動について

10:05 **講演**
悲しみの中にあってもそれでも生きる
高木 慶子 先生

東日本大震災以降、被災地に足を運び支援を続けてきた経験と、長年グリーフワークに携わってきた中で、「それでも、生きる」と前を向くことができた人についてお話いただきます。

11:05 **講演**
夫との死別後に開けた世界
荒木 昌子 先生

37歳で夫と死別。ひとり息子を抱えながらグリーフケアを学び、上智大学グリーフケア研究所認定臨床傾聴士を取得。死別の悲しみを持つ人々に向き合う活動をお話いただきます。

11:25 **シンポジウム**
「それでも、生きる」を胸に

福島県のグリーフケアの先駆者である、福島れんげの会理事長 金子久美子先生に加わっていただき、～「それでも、生きる」を胸に～について深めます。

12:00 終了予定



一般社団法人
悲しみを佛の智慧に学ぶ会
～常懷悲観 心遂醒悟～

[URL] <https://chie.or.jp> [Mail] k@chie.or.jp

